



人権・同和教育参観日の感想



くまさんやくのせんせいに、はしをわたしてもらったのがうれしかったです。おかみさんは、いまままでいじわるをしていたことにきづいたとおもいます。ひとにやさしくしてもらとうれしいから、じぶんもしんせつにしていきたいです。 1年

「森のともだち」では、こんきちがいじわるだから、森のどうぶつたちはこわがってにげていきました。わたしは、いじわるな大人になりたくありません。べんきょうをがんばってかしこくて、やさしくて、たよりになる大人になりたいとおもいました。 2年

友達にぶつかってしまったときや、友達が転んでしまったとき、自分がどんな言葉をかけるか考えました。相手の気持ちを考えて、やさしい言葉を使いたいと思います。じゅ業の中で、みんなで力を合わせるゲームをしました。友達が「がんばれ。」と、おうえんしてくれて、うれしかったです。 くすのき

今日のじゅぎょうで、友達との関係について学びました。自分を助けてくれたり、深く考えてくれたりしてくれる友達が本当の友達だと気づきました。ぼくも、これから友達のことを深く考えるようにしたいです。



3年

この授業を通して、自分のよいところをたくさん知ることができました。友達に自分のよいところをたくさん見つけてもらってうれしい気持ちになりました。私も友達のいいところをたくさん見つけることができよかったです。自分のよいところがたくさん知れたので、自分のことがもっともっと好きになりました。これからも友達や自分のよいところを見つけていきたいです。 4年

僕は権利の授業を通して、権利は一つでもないと誰かがとても嫌な思いをするから権利というのはとても大事なのだなと思いました。一番大事な権利についてみんなで話し合いました。でも、みんなと意見が違ったのでびっくりしました。また、同じ答えでも選ぶ理由などが違っていました。ほかの人の意見を聞いて納得したこともあるし、しなかったこともあり。これからも権利を大切にしていきたいです。 5年

自分の長所について、自分では、あまり思いつかなかったけれど、友達が私のいいところを教えてくれて、友達がいつも私のことを見てくれているんだと実感しました。そして、これから私はもっと友達の長所をたくさん見つけていきたいと思いました。講演会では、命と言葉の大切さについて学びました。中村さんの歌では「私が生まれてきたわけは」というフレーズにとても感動しました。家族、友達、先生などに会えたのは本当に奇跡なんだなと思いました。また、私はこれから言葉遣いにも気を付けようと思いました。今回の講演会を通して今の自分を振り返ることができました。 6年

